



■請願書名 **教育予算の拡充を求める意見書提出のための請願書**
 ■請願者 福岡県教職員組合三潞大川支部 支部長 大塚 隆機
 ■紹介議員 眞崎 萬次

■要旨

1. 「子どもと向き合う時間の確保」をはかり、きめの細かい教育の実現のための施策を実施すること。
2. 教育の自治体間格差を生じさせないために、義務教育費国庫負担制度について、国負担率の2分の1に復元することを含め制度を堅持すること。
3. 学校施設整備費、教材費、図書費、旅費、学校・通学路の安全対策など、教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること。
4. 教職員の人材を確保するため、教職員給与の財源の確保・充実をはかり、実効ある超勤縮減対策をおこなうこと。

政府における平成23年度予算編成に当たり、上記のとおり実現されることを強く要望されました。この請願書は、文教厚生常任委員会に付託され、本会議で採択しました。



■意見書名 **教育予算の拡充を求める意見書**
 ■提出議員 中島和正
 ■賛成議員 牟田口美智子、眞崎萬次、徳永豊

この意見書を採択し、内閣総理大臣をはじめ、各関係機関に送付しました。



学校開放デー 学習公開

Q

どうすればいいの？ 請願・陳情

A どなたでも、国や県、町に対する意見や要望を請願・陳情として町議会に提出できます。

請願書の提出には、紹介議員(1名以上)を必要とします。議会(定例会)で採択、不採択を決定します。

陳情書の提出には、紹介議員を必要としません。写しを各議員に配布します。議長が議会運営委員会に諮って必要と認めるものについては、請願の例によって議会(定例会)で採択、不採択を決定します。

採択になった場合、議会で対処できることは議会で処理し、その他は関係すると思われる執行機関などへ送付し、請願者・陳情者の要望に応えられるよう努力しますが、送付を受けた執行機関などに法的な義務は発生しません。

請願・陳情の書式例

〇〇に関する請願(陳情)書

年 月 日

大木町議会議長 様

提出者(代表)住所

氏名 印

紹介議員(請願のみ) 印

件名

趣旨

請願(陳情)事項